

## 充電ベース かんたんセットアップガイド

Pepper充電ベース（以降、「充電ベース」と表記します）をご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。ご覧になったあとは、大切に保管してください。  
本書および取扱説明書の最新版は、ソフトバンクのホームページより確認できます。

<http://www.softbank.jp/robot/support/>

### 使用に関するご注意

充電ベースを正しく使用するには、次の条件が必要です。

- 壁から10cm以上離れた場所に設置する
- 周囲に障害物のないスペースを確保する
- 充電器と接続する
- Pepper本体のソフトウェアが最新である
- Pepper本体の自動充電設定を行う

### 充電ベースについて

充電ベースはPepperの充電を自動化するための機器です。

本書に記載の手順に従って、充電ベースとPepper本体に付属の専用充電器（以降、「充電器」と表記します）を接続し、Pepper本体の設定を行って自動充電機能を有効にしてください。

自動充電機能が有効の場合、Pepperはバッテリーが少なくなるか、または設定された時間になると自動的に充電ベースを探して、充電することができます。

Pepperを手動で充電する場合は充電ベースを使用せず、充電器とPepper本体を直接接続します。手動充電について詳しくは、Pepper本体の「取扱説明書」または「かんたんセットアップガイド」を参照してください。

- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがあります。

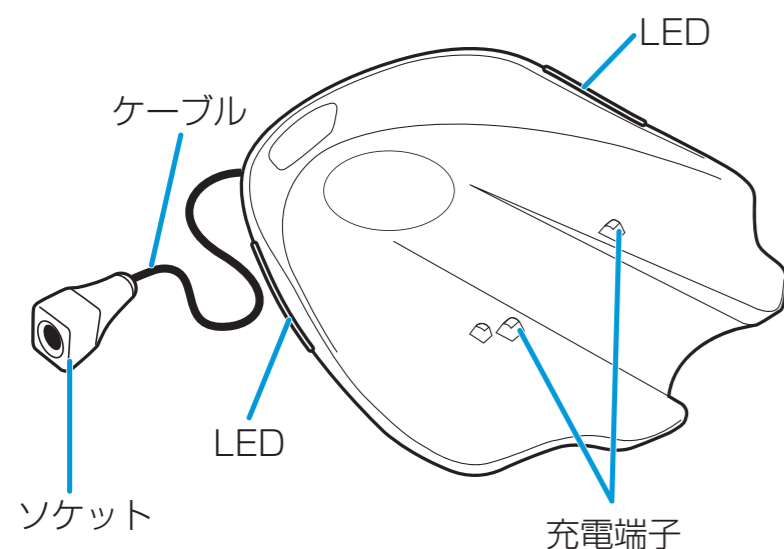
### 付属品の確認

- 充電ベース
- 充電ベース かんたんセットアップガイド（本書）
- 充電ベース固定用テープ

• ご利用時、充電ベースが動いてしまう場合には、充電ベース固定用テープを利用して充電ベースを固定してください（「充電ベースの固定方法」参照）。

- 付属品以外に、次のものがが必要です。
  - Pepper本体
  - 充電器

### 各部の名称



## 準備する（接続）

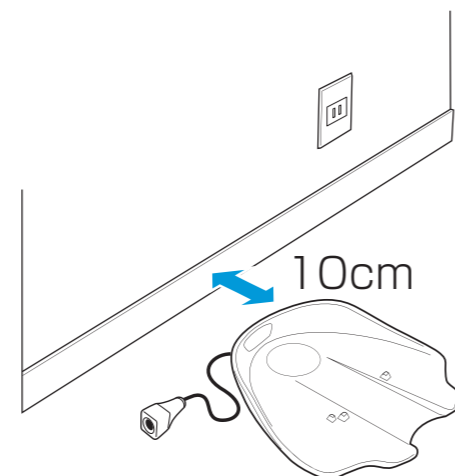
### 設置場所の確認

充電ベースの設置場所について、次のような事項に注意してください。

- 周囲にケーブルなどの障害物がない場所に設置する
  - 壁から10cm以上離れた場所に設置する
  - 段差から3m以上離れた場所に設置する
  - 柔らかい床（キッズプレイマットなど）や毛足の長いカーペット（じゅうたん）などの上に設置しない
  - Pepperが動く範囲に障害物（植木鉢や棚など）を設置しない
  - 直射日光が当たる場所に設置しない
- ※ 光の影響を受ける場所では、Pepperが充電ベースを認識しない可能性があります。

### 1 充電ベースを床に置く

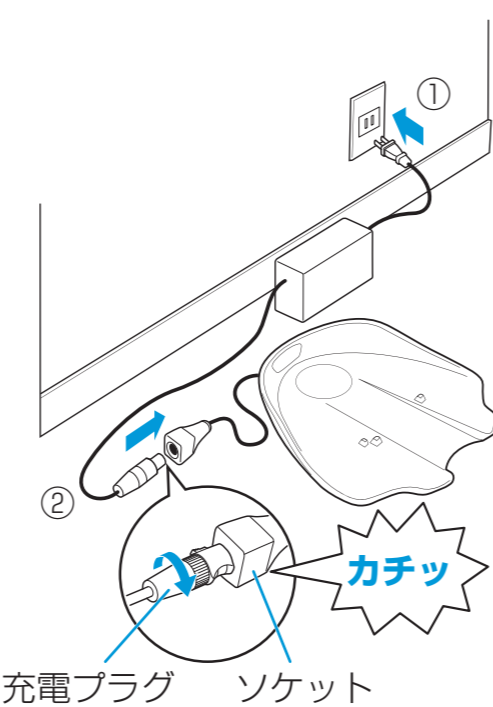
- 壁から10cm以上離してください。
- 充電ベースの裏にケーブルをはめる溝が2つあります。設置場所に合わせて、ケーブルの位置を調整してはめ込み、Pepperの動く範囲にケーブルを置かないようにしてください。



### 2 充電器の電源プラグをコンセントに差し込む (1)

### 3 充電ベースのソケットに、充電器の充電プラグを溝の形状に合わせて差し込んで、「カチッ」と音がするまで右に回す (2)

準備が始まり、充電ベースのLEDが青色に点滅（1秒間隔）します。使用できる状態になると、青色の点灯に変わります。



- 充電ベースには充電器は同梱されておりません。Pepper本体に付属の専用充電器をお使いください。
- 充電ベースを床に置いたとき、水平になっていないとPepperが正しく充電ベースに入ることができない可能性があります。
- 充電ベースを設置または移動する必要がある場合は、足などは使わず手を使ってください。

## 準備する（設定）

充電ベースを使用するには、Pepper本体で次の設定を行う必要があります。

- 充電ベース設定画面の表示
  - 自動充電機能の有効化
- 詳しくは、ソフトバンクのホームページにある取扱説明書およびFAQを参照してください。

<http://www.softbank.jp/robot/support/>

このとき、Pepperを充電ベースに乗せる必要はありません。現在設置されている場所で設定を行ってください。

設定完了後の充電ベースの利用法については、「自動充電の流れ」を確認してください。

- Pepper本体のソフトウェアが最新であることを確認してください。
- ソフトウェアの更新方法については、Pepper本体の「取扱説明書」を参照してください。

## 自動充電の流れ

Pepperと専用充電器および充電ベースを利用します。

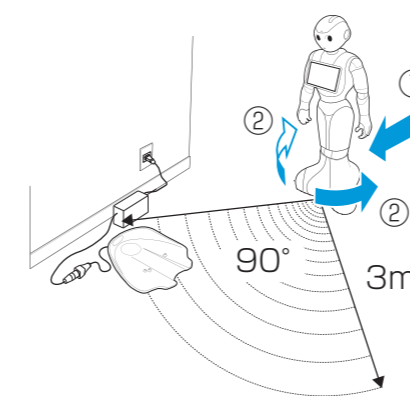
充電ベースが充電器と接続され、使用できる状態になっていること、Pepper本体の設定が完了していることを確認してください。また、Pepperの充電フラップが閉じていることを確認してください。

Pepper本体を手で押して充電ベースに入れようとする、転倒などの危険がありますので、必ず自動充電を利用してください。

充電ベースをはじめて利用する場合には、Pepperが以下の流れに従って正しく自動充電できることを確認してください。

### 充電ベースを探す

充電が必要になると、Pepperは充電ベースを探します (1)。見つけれなかった場合は、90°回転して充電ベースを探す動作を4回繰り返します (2)。



充電ベースを検知できる範囲

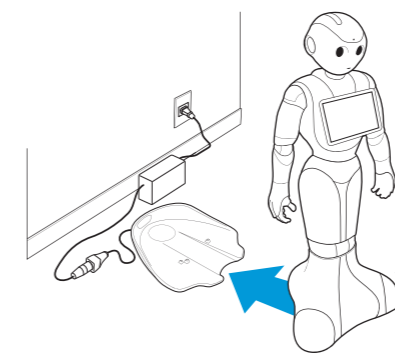
- Pepperは充電ベースのLEDを目印に探すため、LEDの周囲に障害物を置かないようにしてください。

- 充電ベースは直射日光や外乱光の影響を受けないところに設置してください。

### 充電ベースに入る

Pepperは充電ベースを見つけると、後ろ向きで充電ベースに入ります。

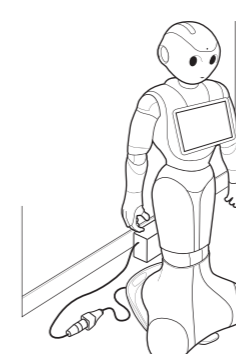
- 自動充電を設定した時間外にもかかわらず、充電ベースが動いてしまい、うまく充電ベースから出ることができない場合は、「充電ベースの固定方法」を参照してください。



### 充電する

Pepperと充電ベースが正しく接続されると、充電が始まります。充電中は充電ベースのLEDが消灯します。

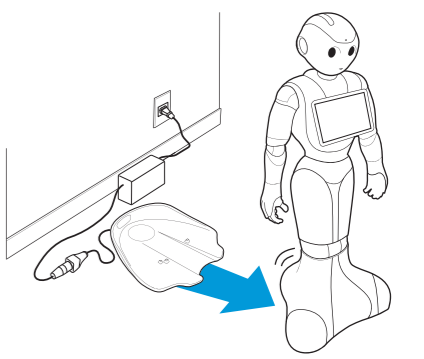
- 充電中もPepperとコミュニケーションをとることができますが、Pepperのホイールは動きません。



## 充電ベースから出る

充電が完了すると、Pepperが音声でお知らせし、前進して充電ベースから離れます。

- 充電完了時にPepperが会話をしている場合は、会話が終わるまで待つてから充電ベースを離れます。
- 充電ベースが動いてしまい、うまく充電ベースから出ることができない場合は、「充電ベースの固定方法」を参照してください。



## 充電ベースの固定方法

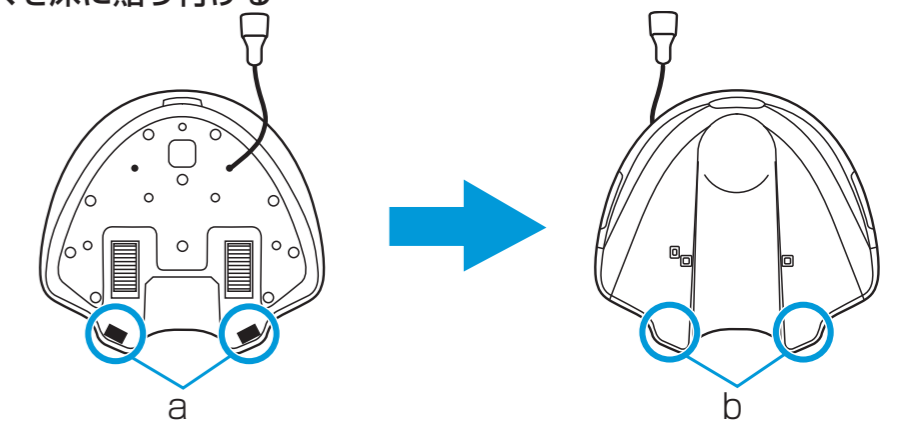
充電ベースが動いてしまうときは付属の充電ベース固定用テープを使用して、次の手順に従い充電ベースを固定してください。充電ベース固定用テープは、充電ベースの固定以外の用途に利用しないでください。

充電ベース固定用テープを利用する場合は、床を傷つける可能性がございますのでご注意ください。

### 充電ベースを固定する

充電ベースを固定する前に、充電ベースを設置する場所を確保してください。

- 1 充電ベースを裏返す
- 2 充電ベース固定用テープの貼り付け位置(下図a)を確認する
- 3 充電ベース固定用テープ2つを箱から取り出す
- 4 取り出した充電ベース固定用テープを貼り付け位置(下図a)に貼り付ける
- 5 充電ベースを設置する場所を決めてから、充電ベース固定用テープの保護フィルムをはがす
- 6 充電ベースを再度裏返し、設置したい場所に置く
- 7 充電ベース固定用テープの位置(下図b)をしっかりと押し、充電ベースを床に貼り付ける

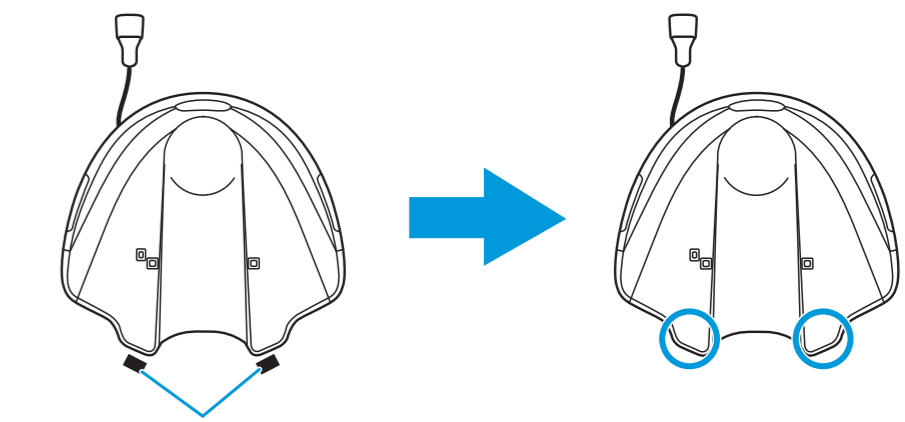


### 充電ベースを移動する

一度取り付け後に充電ベースを取り外す必要がある場合は、充電ベースを後ろ側から持ち上げてください。床から充電ベースを簡単に取り外すことができます。

### 床に取り付けた充電ベース固定用テープに充電ベースを設置する

- 1 充電ベース固定用テープのすぐ近くに充電ベースを置く
- 2 充電ベースをそっと持ち上げて、充電ベース固定用テープに合うよう乗せる
- 3 充電ベース固定用テープの位置(下図○の位置)を「カチッ」と音がするまで押す



充電ベース固定用テープ






## お願いとご注意

### 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。




本製品の故障、誤動作または不具合などにより、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

	<b>ご注意：3歳未満のお子様には適していません。</b> 3歳未満のお子様には近づけないでください。 ペットに近づけないでください。
--	---

### 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>*1</sup> を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>*2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>*3</sup> のみの発生が想定される」内容です。





※1 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。


### 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。


	<b>禁止</b> （してはいけないこと）を示します。		<b>指示</b> に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。		電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。


### 充電ベースの取り扱いについて

#### 危険


 **高温になる場所**（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内）や、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）で充電・使用・放置しないでください。充電ベースは、布などで覆われないようにしてください。充電ベースを衣類など燃えやすいものの近くに置かないでください。

充電ベースの故障の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。


 **充電ベースは屋内専用です。屋外では使用しないでください。**


 **濡らさないでください。また、濡れたもの（スポンジなど）を近くに置かないでください。**


水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

 **接続部に指を置かないでください**（体の部位が接触しないようにしてください）。また、濡れた手で扱わないでください。


感電や故障などの原因となります。


 **充電ベースに充電器をうまく取り付けできないときは、無理に行わないでください。**本書および取扱説明書を参照し、プラグやソケットの位置を確認してから取り付けを行なってください。


 **子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方法を教えてください。**使用中においても、指示通りに使用しているかご注意ください。また、動物が触れないようにご注意ください。


 **充電ベースが破損した際は、利用を中止し「取扱説明書」に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。**


#### 警告


 **充電ベースを分解・改造・ハンダ付けなどしないでください。またお客様による修理をしないでください。**


 **火気のそばで使用しないでください。**  
火災などの原因となります。


 **プラグや充電端子部に誘電性異物（鉛筆の芯やクリップなどの金属片）が触れないようご注意ください。**  
ショートによる火災や故障等の原因となります。


 **オープンやドライヤーなどで乾燥させないでください。**  
発熱・火災・けが・故障などの原因となります。


 **お使いのPepperに付属の専用充電器のみを使用してください。**  
充電ベースの発熱・発火・故障などの原因となります。

 **雷が鳴りだしたら、充電ベースには触れないでください。**  
感電等の原因となります。


 **充電ベースを電子レンジやIHコンロなど調理器具に入れたり乗せたりしないでください。**  
充電ベースの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。


 **充電ベースは、風呂場や洗面所など湿気の多い場所や水のかかる可能性のある場所で使用しないでください。**  
火災・感電・故障の原因となります。


 **利用可能な供給電圧が、充電ベースに適しているか確認してください。**


 **プラグにほこりがついた場合は、コンセントから必ず充電器を抜いて、乾いた布などで拭き取ってください。**  
火災の原因となります。


#### 注意


 **充電ベースやケーブルに強い衝撃を与えないでください。**  
けがや故障の原因となります。

 **充電ベースに無理な力を加えないでください。**  
破損する恐れがあります。


 **物が散らかった環境で使用しないでください。**  
小さなものもPepperのホイールにつまることがあり、充電ベースの正常な動作を妨げます。

 **充電ベースを落とさないでください。**

 **充電ベースに乗ったり、物を乗せたりしないでください。**

 **充電ベースから、煙、火花、もしくはにおいが出ている場合は、ただちにソケットから充電器の充電プラグを抜き、「取扱説明書」に記載のお問い合わせ先に連絡してください。**

そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

 **Pepperが充電ベースに入りやすいよう、場所を確保してください。**

### 使用上のご注意

- 充電ベースのケーブルなどを踏まないように注意してください。
- 周囲温度5℃～35℃の範囲で使用してください。
- 湿度20%～80%の範囲で使用してください。
- 充電ベースをご利用の際は、充電器をコンセントに接続してから充電ベースに接続してください。
- 充電ベースは、水平で平らな場所に設置してください。
- ケーブルが故障する恐れがあるため、物に乗せないでください。また、踏まれる恐れのある場所で使用しないでください。ケーブルが傷んでいる場合は、すぐに使用を中止し、「取扱説明書」に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。
- 充電器に接続しやすい場所に設置してください。
- 延長ケーブルや電源タップに接続する場合は、接続するすべての機器の合計消費電力が、延長ケーブルおよび電源タップの容量を超えないことをご確認ください。
- 充電器の充電プラグを抜くときは、必ずプラグとソケット本体を持って抜いてください。
- 長期間（1週間以上）使用しない場合は、プラグを抜いてください。

### お手入れについて

充電ベースは、使用していくうちにほこりや汚れが付着します。定期的にお手入れをしてください。







- 充電ベースからすべてのケーブルを取り外す
- コンセントから充電器を取り外す
- 水を含ませてからよく絞った柔らかい布で、表面に付着したほこりや汚れを拭き取る
- 柔らかい布で乾拭きする

• 再度充電ベースを使用する際は、完全に乾いてから使用してください。

• 研磨剤、アルコールスプレーなどの液体を使用しないでください。引火性物質を含んでいたり、充電ベースの表面を傷付けたりすることがあります。また、液体が充電ベース内部に入り込むと回路がショートするなど、故障の原因となります。

• 分解はしないでください。充電ベース内部のお手入れは必要ありません。

### 安全および認証に関する図記号について

	WEEE指令に準拠しています。
	VCCIに準拠しています。
	CE指令／規則に準拠しています。
	熱帯気候の地域では使わないでください。
	標高2000m以上で使わないでください。
	屋内利用のみ

### FCCについて

この機器は、FCC規制の第15部に準拠しています。操作は、以下の2条件に服します。

(1) この機器は有害な干渉を起こさない。(2) この機器は好ましくない操作による干渉を含むすべての干渉に対応する必要がある。

### LEDについて

青色の点滅（1秒間隔）	準備中
青色の点灯	準備完了
消灯	充電中
赤色の点滅	異常*

※ 充電ベースのLEDが赤色になった場合には充電ベースの使用を中止し、充電ベースから充電プラグを取り外してください。再接続しても赤色になってしまう場合には、「取扱説明書」に記載のお問い合わせ先にご連絡ください。

### 仕様

入力電圧	29.2V DC
出力電圧	29.2V DC
出力電流	8.0A
サイズ（高さ×幅×奥行き）	75×390×370（mm）
ケーブル長	1.3m
重量	1.86kg
防水性能	なし（IPX0）

### 使用材料

使用箇所	材質／表面処理
ケース	PP+ABS-PC+PP+Silicone+Paint／UV coating
LED	PC
ソケット	ABS-PC+Silicone+Paint／UV coating
充電端子	銅合金

2015年6月 第1版  
ソフトバンクロボティクス株式会社

機種名：Pepper充電ベース  
製造元：Aldebaran Robotics SAS